

1998
12月号

KOHO
KAWACHI

◇
357

広報

かわち



年末年始の交通安全を！



年末の交通事故防止県民運動

河内町は、11月9日で1年間交通死亡事故ゼロを達成し、茨城県交通対策協議会長茨城県知事より表彰を受けました。

執行状況

平成10年9月末現在

歳入

予算額

収入済額

単位：千円

地方交付税	18億84,958
収入率 (76.9%)	14億48,912
町 税	9億34,372
収入率 (54.3%)	5億07,214
町 債	9億88,200
収入率 (0%)	
繰入金	4億00,002
収入率 (0%)	
諸収入	3億77,159
収入率 (10.3%)	38,890
繰越金	3億08,730
収入率 (101.5%)	3億13,496
県支出金	2億22,718
収入率 (11.1%)	24,831
国庫支出金	2億32,928
収入率 (14.6%)	34,031
その他	4億14,140
収入率 (42.5%)	1億76,195



来年3月完成に向けて、着々と工事が進む「水と緑のふれあい公園」

平成10年度予算の、9月末現在の財政執行状況をお知らせします。

一般会計の歳入歳出予算は、5,763,207千円で、収入済み額は、町税の507,214千円や地方交付税1,448,912千円など2,543,569千円で、予算額の44.1%となっています。

一方、支出済み額は、総務費の412,163千円や教育費の388,670千円など1,908,264千円で予算額の33.1%が執行されています。

今後も歳出の抑制を計り、健全財政を目指します。

お知らせします

町の財政

予算額
支出済額

歳出



特別会計 歳入歳出状況

(千円)

科目名	予算額	歳入額 (収入率)	歳出額 (支出率)
国民健康保険	9億59,744	3億67,821 (38.3%)	3億48,734 (36.3%)
老人保健	9億98,373	4億16,871 (41.8%)	3億95,909 (39.7%)
下水道事業	5億56,761	2億04,417 (36.7%)	99,530 (17.9%)

平成11年度 緊急生産調整推進対策の

転作目標面積が

決定いたしました

河内町単独転作奨励金表

項 目		金 額		交 付 要 件
転作 定着化	目標面積までの転作実施分	10a 当り	円 10,000	未達成を含む生産調整目標面積を達成した実施農家に交付
	目標面積を超えた転作実施分	畑作	10a 当り	
		畑作以外	10a 当り	
町単独団地化 奨励金	原則作物	10a 当り	10,000	生産調整目標面積達成農家で1ha以上の団地で、国の団地要件に該当しない実施田に交付
	特例作物	10a 当り	2,000	
麦作振興対策特別奨励補助金		10a 当り	24,000	転作麦を作付けた耕作者に交付
青刈稲奨励補助金		10a 当り	10,000	青刈りを実施した農業者に交付
大豆奨励補助金		10a 当り	10,000	大豆を作付けた農業者に交付
調整水田奨励補助金		10a 当り	30,000	調整水田を実施した農業者に交付
永年性作物奨励補助金		10a 当り	5,000	永年性作物を作付けた農業者に交付
生産組織育成補助金	1組織 当り	100,000		転作意欲ある11名以上の生産組織
	1組織 当り	50,000		転作意欲ある5～10名の生産組織
加工用米奨励補助金		1俵 当り	5,000	加工用米を出荷した数量に対し交付

平成11年度の実績は、平成10年度と同規模の907ヘクタールの配分が茨城県より通知されました。したがって、転作面積の個人配分は、昨年と同規模の35・5%となる見込みです。

また、平成10年度の実績は、農家の皆様のご協力により100%達成の見込みとなりました。有り難うございました。

更に、平成11年度の実績は、農家の皆様のご協力により100%達成の見込みとなりました。有り難うございました。

更に、平成11年度の実績は、農家の皆様のご協力により100%達成の見込みとなりました。有り難うございました。

■ 問合せ先 ■

産業課 ☎84-2111

(内線141・142)



あなたも、ブランド米を作ってみませんか！

平成11年度産のブランド米買入価格が、(株)ふるさとかわち役員会において決定されました。あなたも生産部会に加入し、ブランド米を作ってみませんか。

シルバー 20,500円（一俵）
ゴールド 21,500円（一俵）

生産部会加入方法は？

河内町ブランド米推進部会に加入後、(株)ふるさとかわち生産部会に加入

※ 詳しくは、役場産業課 ☎84-2111（内線144）又は、
(株)ふるさとかわち ☎60-4158 までご連絡ください。

第3セクター『(株)ふるさとかわち』社員募集！

(株)ふるさとかわちでは、現在建設中の『農産物直売所』について、町から経営を委託される予定となっており、業務拡張に伴い、次のとおり社員を募集いたします。

雇用条件・勤務内容

本社又は、農産物直売所勤務かは、面接試験後に決定する。

- 本社勤務 月～金曜日 8時30分～17時30分
(休日 土・日曜日及び祝日)
- 農産物直売所勤務 運営方法が決定されてから。
- 給 料 面接等により総合的に判断した上で決定。

応募方法

履歴書1通（写真付）

(株)ふるさとかわちへ平成11年1月20日までに提出。（郵送可）

採 用

採用予定人員1名 20歳から45歳位 面接試験により決定する。

- 面 接 日 平成11年1月27日（水）午後2時
- 場 所 河内町農村環境改善センター 農事研究室

決 定

平成11年1月末日

◎問合せ先

河内町長竿188番地 (株)ふるさとかわち ☎0297-60-4158





学校のひろば

◆学校の活動や行事、出来事を紹介します。◆

“楽しかった焼き芋づくり”

生板小学校「収穫祭」

11月9日、収穫祭が行われました。6月に全校児童が五百本の苗を一本一本心をこめて畑に植えつけました。

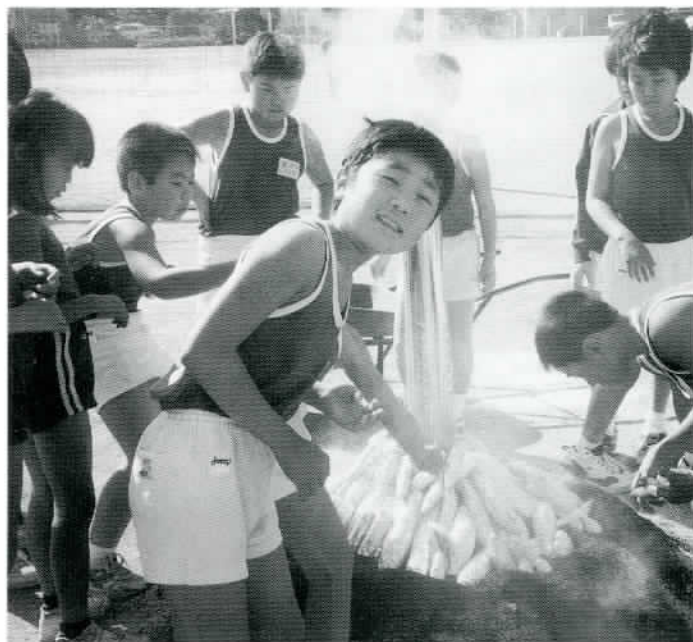
「早く大きくなってね。」と水をやり、雑草を取り、丁寧に蔓巻きを行いました。

11月に芋掘りをする、大切に育てた苗が大きな芋をつけていました。子ども達は、

大喜びでした。

当日、強風の中、初の中へ大事に芋を入れている子ども達は、約五ヶ月間育てた満足感でどの顔も嬉しそうでした。

この収穫祭を通して、自然の恵みに感謝し、勤労の苦しさを、楽しさ、生産の喜びを子ども達は、体験できたと思います。



『奇跡ルネサンス』

金江津中学校「飛躍祭」

10月31日、金江津中学校の体育館において「飛躍祭」が開催されました。

今年のテーマ「奇跡ルネサンス」は、時代を越えていくような金江津中に生まれ変わるように、そして、一人ひとりが今までの自分を越えて新しい考え方を見つけることができるような文化祭にしたい、という願いからつけられました。

実行委員会を中心に創作された飛躍祭テーマのビッグアート、社会問題や自分を深く見つめた中学生の主張文発表、学級ごとに美しい歌声を競った合唱コンクール、歌・ダンス・バンドありの自由ステージ等、力と熱の入った素晴らしい発表でした。



善意のご寄付 (敬称略)

河内町商工会青年部 (代表 菊池俊太郎)

44,051円

河内町女性の会 (代表 篠田 政子)

10,000円

おはなしまつぱく

5,000円

—— 社会福祉協議会へ ——

東京電力竜ヶ崎営業所 防犯灯 10基

岡野電気商会(有) 水銀灯 1基



役場玄関前に設置された水銀灯

**酔いません
酒にスリルにスピードに!**

年末の交通事故防止県民運動実施中

- 飲酒運転の追放
- 高齢者の交通事故防止
- シートベルト着用の徹底

募集します! 田沼基金奨学生

家庭の経済的な理由などから高校への進学が困難な子弟を対象に、学費の一部を援助して人材の育成を図ることを目的とした「田沼多喜男生涯学習等基金奨学生」を、次のとおり募集します。

■対象者 申請者及びその扶養義務者が、1年以上(基準日・4月1日)引き続いて町内に居住し、高校進学を希望しているが経済的に困難な方で、かつ在学する中学校長の推薦を受けた方

■給付予定人員 3人

■給付額 月額15,000円

(特別奨学金70,000円ただし、第1学年のみ)

■給付期間

高校を卒業するまで

■受付期間

平成11年1月7日から

1月22日まで

■決定及び通知

決定の結果は、中学校長に通知

■問合せ・申請先

河内中学校、金江津中学校、または教育委員会まで

☎84-3322



税に関する標語入選作品

竜ヶ崎税務署が行った、中学生の「税に関する標語」募集において入選した作品を紹介します。(敬称略)



■竜ヶ崎税務署管内租税教育推進協議会長賞

税金は社会の力の源だ

糸賀由香里(金江津中学校2年)

■竜ヶ崎税務署長賞

税金は国を育てる第一歩

吉原 恵(河内中学校2年)

税金を納めているから今がある

柳沼由香理(金江津中学校3年)

■河内町長賞

税金でよい国よい町つくろうよ

稲葉 祐子(河内中学校3年)

役だてるみんなの税で豊かな社会

大塚 健吾(河内中学校3年)

税金をきちんと納めて良い社会

山田 宏樹(河内中学校2年)

この社会みんなの税がいきている

青野 満徳(金江津中学校3年)

税金は国を支える力持ち

青野 友香(金江津中学校3年)

もっと住みたいまちへ



皆さんの声を反映したまちづくり

地域懇談会開催

平成10年度地域懇談会が、10月30日から11月29日にかけて、7会場で開催されました。懇談会では、地域作りのための多数の意見や要望が出され、活発な話し合いが繰り広げられました。

置について

▽介護保険実施に向けて町の準備状況について

▽長竿ふれあい公園工事の進みぐあいについて

▽農業以外の地場産業の育成について
▽今後の人口増に対する町の計画について

▽生板浄玄橋の架け替えについて
▽学童保育について

▽今後の道路、交通、治水、ゴミ対策について

▽町の文化財保護協力について
▽農業用ビニールの処理について

そのほか、要望の多かった道路の補修や防犯灯の取付けなどは、現地を確認して必要度の高い順に検討いたします。また、県道、国道に関する事項については、管轄している機関に要望いたします。

地域懇談会は、町民の皆さんから意見や提言をお聞きして町政に反映させようと、またそれぞれの地域の要望を直接お聞きし、その地域の実情を行政側が知り、可能な限り速やかに対処していくと、3年前から開かれており、今年で4回目を迎えます。

懇談会は町側からは、町長、収入役、教育長はじめ、各課の課長が出席し、皆さんから出された意見などに即答できる体制で臨みました。

皆さんの声をまちづくりに反映させ、対話のあるまちづくり住みよいまちづくりのため、努力をいたします。

今回の地域懇談会で出された意見や要望

▽第2栄橋の架かる場所と取付け道について

▽下水道事業の進みぐあいについて
▽空港公団の地域相談センターの設

農業者支援センターだより⑧



国の新しい農業政策

戦前から米の生産販売を義務づけられてきた食糧管理法が、一昨年から「新食糧法」として全面的に改正され、生産者は作る自由、売る自由が認められるようになりました。

また、長い間、日本農業の方向づけを決めてきた「農業基本法」も、今後は国民ぐるみの食料政策として、年内にも「新農基法大綱」として具体案が示され、制定される見込みです。

「食糧管理法」も「基本法」も今までの国民の食料を適切に提供する役目を果たしてきた法律ですが、この改正は、大きく変動している世界や国内の社会情勢に適合しなくなったことが大きな理由です。

しかし、作る自由、といっても、生産者は生産調整という自主努力を今後求められ、売る自由にしても、販路の開拓や、いままでより一層良質な安全な米の生産が望まれる状況です。

国民ぐるみの政策として、消費者を含めた需開者側がどんな生産物を望むのか、提供者としての生産農家は、それにどう対応してゆくのか、それに対して国はどのような支援対策を講ずるのか、新食糧法も新基本法も、生産者にとっては、多くの問題が提起されているようです。

わが国の食糧生産の移り変わりや

二十一世紀へ向けての農業はどうなっているのか、を考える前に、日本の食糧対策はどのように移り変わってきたのか、を考えることも意味のあることと思われます。

特に生産者にとって、今まで国がどのように農業を考えてきたか、生産者であるわれわれの祖先が、それにどのように応え、そのためどんな苦勞を重ねてきたか、を考えるとき、農業、農村の果たしてきた役割が大きく浮かび上がってくる筈です。

古代、我々の祖先は、過酷な自然条件の中で、狩猟や漁労、木の実の採集などにより、自給自足の暮らしを続けてきました。その後、大陸から稲の種子がもたらされ、稲の栽培が広まり、備蓄することによって飢えを回避することができるようになりました。

中世期には、天候不順や、内乱、人口増による飢えに苦しむ時代もありましたが、稲の栽培は急速に拡がり、稲は国民の主食として定着しました。近世の封建時代を通じて領主や、地主階級が生まれ、生産は大きく向上しましたが、四公六民という年貢制度は農民に過酷な生活を強いることになりました。しかし、近世日本の食糧政策はこの農民の苦勞の上に成り立ったと言うことができます。

11月

町長の動き

- 1日(日)地域懇談会(第5・第6分館)
- 2日(月)庁議
- 3日(火)輝いて河内いきいき祭、ちびっこ相撲大会
- 4日(水)稲敷広域管理者会議
- 5日(木)水道運営審議会研修(16日)
- 6日(金)町交通対策協議会、地域懇談会(第4分館)
- 7日(土)稲敷郡操法大会
- 9日(月)稲敷郡民生委員・児童委員大会、区長会研修(10日)
- 10日(火)稲敷広域管理者研修(11日)
- 11日(水)遺族会役員会
- 12日(木)国保運営協議会研修(13日)
- 16日(月)戦没者追悼式
- 17日(火)臨時町長会議、稲敷広域議会定例会
- 18日(水)寿人生大学、入札、県南4郡町村長会議
- 19日(木)稲敷郡遺族会壮年・婦人部研修会、社会福祉協議会役員研修(20日)
- 22日(日)生板スポーツ少年団大会、PTA指導者研修会、文化講演会、地域懇談会(第3分館)
- 24日(火)航空機災害訓練打合せ会議
- 26日(木)塵芥処理組合全員協議会
- 27日(金)町小・中学校音楽会、地域懇談会(第2分館)
- 28日(土)女性の会県外研修(29日)
- 29日(日)地域懇談会(第1分館)
- 30日(月)議会運営委員会

ご紹介します

新しい民生（児童）委員の皆さんです

12月1日、民生（児童）委員の改選が行われ、次の皆さんが新委員として厚生大臣から委嘱されました。

民生（児童）委員は、皆さんの身近な相談相手として社会福祉の向上のために活動していただきます。福祉に関すること、悩み事など、地区担当委員にお気軽にご相談ください。

また、民生委員会総務に四月朔日榮二さん（67歳）、副総務に高橋進さん（66歳）、川村忠昭さん（54歳）が選出されました。
任期は平成13年11月30日までです。

新民生（児童）委員名簿

（敬称略）

氏 名	住 所	電話番号
山 口 光 子	金江津4481-1	86-2892
四月朔日 榮二	長竿3860	84-2950
高 橋 進	金江津2497	86-3658
桜 井 緋沙子	金江津5133	86-3928
佐 藤 宗 三	生板6515	84-2903
中 嶋 昶 功	下加納1550	86-2772
岡 野 和 子	源清田433	84-4165
川 村 忠 昭	小林町歩42	84-2478
鈴 木 喜恵子	猿島454-1	84-3094
秋 山 純 雄	生板2512	84-2956
石 橋 重 夫	源清田2356	84-3660
町 田 マサ子	羽子騎707	84-3489
小 更 ミ ツ	長竿212	84-2096
武 井 稔	庄布川266	84-2779
栗 山 喬	下加納128	86-3309
金 澤 功	平川340	86-3602
岩 立 武夫	金江津8704-5	86-3244
○大 野 美津江	生板5094	84-2088
○征 矢 富士子	生板56	84-2313
○厚 田 濟	竜ヶ崎町歩3979-5	84-2176
○大 原 富士夫	片巻824	86-3345
○橋 爪 貞 二	金江津7479-11	86-2065

○は新たに委員になられた方々です。



大野美津江さん



征矢富士子さん



厚田 濟さん



大原富士夫さん



橋爪 貞二さん



稲敷郡社会福祉大会
郡民生委員児童委員大会 開催

地域全体で福祉「コミュニティづくり」



福祉作文を発表する渋谷晴香さん

11月9日、農村環境改善センターに郡内の福祉関係者約400名が集まり、平成10年度稲敷郡社会福祉大会・第37回稲敷郡民生委員児童委員大会が行われました。

大会は、全員で民生委員信条の唱和で始まり、寛江戸崎

町長の大会長あいさつに続き、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々へ表彰状・感謝状が贈呈され、福祉作文で最優秀作品に選ばれた長竿小学校3年渋谷晴香さんが作文「車イスのおとなりさん」を発表、野高町長が、「まちづくりと福祉」と題して記念講演を行いました。

このあと、「障害のある人と共に生活できる、人に優しい街づくりを進める」などの大会宣言を満場一致で採択して大会を閉じました。

街のできごと

3連覇の偉業達成！

関東地区空手道選手権大会



11月8日、群馬県高崎市中央体育館において第23回関東地区空手道選手権大会が開催されました。

各県からの代表選手により熱戦が繰り広げられ、小学生5年女子個人組手の部において、金江津小学校5年内藤五月さん（写真・右）が優勝し、河内町スポーツ少年団が3連覇の偉業を達成しました。また、中学生女子個人組手の部においても、金江津中学校1年武田舞子さん（写真・左）が初の3位入賞を果たしました。

平和への決意を一層新たに

戦没者追悼式



河内町戦没者追悼式が11月16日、遺族や関係者約300名が参列して農村環境改善センターにおいて行われました。

戦争そのものの風化が指摘されている昨今ですが、参列者は当時を思い、悲しみを新たにするとともに、多くの英霊の尊い犠牲の上に築かれた現在の平和の恒久を祈念し、郷土河内町のますますの発展を誓い、参列者全員が菊の花を献花し、戦没者の冥福を祈りました。

消防団員募集



あなたの力を消防団に！

河内町消防団では、平成11年度の新入団員を募集しています。火災や災害から地域住民の生命、財産を守るため、若い皆さんの入団をお待ちしています。

問合せ先 総務課消防担当

☎ 84-2111 内線122

子供たちの健全なる成長を応援

『中学生との対話会』

子供を守る母の会河内支部



11月7日、つつみ会館において「中学生との対話会」が開かれました。

出席したのは、金江津中学校2年生12名と子供を守る母

の会河内支部のお母さん3名、青少年相談員の方が2名、教育委員会から1名、竜ヶ崎警察署から2名の合計20名。

座談会形式で行われ、「はじめ」や「日常生活」について意見交換をしました。子供たちからは学校の様子や普段感じていること、高校進学を控えて不安に思うことなど、活発な発言があり「また、こうした機会があれば、是非出席したいと思う。」などの感想もきかれました。

子供を守る母の会では、今後このような対話会を開いて子供たちとの相互理解を深め、父兄や学校、地域の諸団体と連携をはかりながら子供たちの健全なる成長を応援していきたいと思っています。

☎ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1

F A X ⑧4 4 3 5 7

水 道 課 ⑧4 2 3 6 1

つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6

学校教育課 ⑧4 3 3 2 2

生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3
(中央公民館)

給食センター ⑧4 2 8 4 5

福祉センター ⑧4 3 6 9 9

茨城県内では、平成9年中
29万件的110番通報があり、
事件事故の早期解決に大きく
役立っております。



●困りごと ゆっくり相談
#9110

●事件事故 強い見方の
110番

1月10日は、
「110番の日」です。

生活

みんなの窓



お知らせ

12月の納税

- ◇ 国民年金保険料 9期 ◇
 - ◇ 固定資産税 3期 ◇
 - ◇ 国民健康保険税 5期 ◇
- 徴収日は12月25日です。

'99 1月の納税

- ◇ 国民年金保険料 10期 ◇
 - ◇ 町 県 民 税 4期 ◇
- 徴収日は2月1日です。

申告は郵便で

確定申告書は、郵送でも受け付けております。

税務署や町の相談窓口は、確定申告期間中大変混雑します。で、ご自分で記載して郵送で提出いただくと、貴重な時間を節約することができます。

なお、申告書の用紙、書き方などは、1月中旬以降、税

務署、町の税務課窓口等に順次備え付ける予定です。

■郵送宛先

〒3001-8601

竜ヶ崎市川原代町1182-5

竜ヶ崎税務署

個人課税第一部門

☎66-11303



年末年始の

パスポート窓

年末年始のパスポート窓口の取り扱い、次のとおりです。



県南パスポートセンター

■年末 12月28日(月)まで

■年始 1月4日(月)から

年内の交付は、12月15日(火)の受付扱いのものまでとなります。

県南パスポートセンター取手出張所(取手市役所内)

■年末 12月22日(火)まで

■年始 1月8日(金)から

年内の交付は、12月8日(火)の受付扱いまでとなり、12月11日(金)から22日(火)までの受付扱いは、平成11年1月8日(金)からの受取りとなります。

◎問合せ先

県南パスポートセンター

☎0298-2514555

平成11・12年度

競争入札

参加資格審査申請受付

平成11年4月1日から平成13年3月31日までに、龍ヶ崎地方衛生組合が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等業務、物品購入及び役

休 日 診 療 当 番 医

◇江戸崎地区

【12月】

27日 矢野医院 0298-92-2127
31日 本橋医院 0298-92-2308

【1月】

1日 坂本(美)医院 0298-92-2627
2日 和田病院 0298-94-2412
3日 坂本(隆)医院 0298-92-2232
10日 宮本病院 0299-79-2114
15日 津村医院 0298-94-2719
17日 鴨下医院 0298-92-2619
24日 鈴木クリニック 0298-92-3640
31日 角崎クリニック 0297-87-6030

【2月】

7日 古橋医院 0299-78-3770
11日 池延医院 0297-87-2070
14日 大久保医院 0298-94-2733
21日 ゆはらクリニック 0298-94-2002



◇竜ヶ崎地区 *上段が内科、下段が外科です。

【12月】

27日 山村医院 66-0555
さくらクリニック 65-1211
29日 三石クリニック 62-2234
竜ヶ崎医院 62-0550
30日 八代内科医院 64-1710
青木医院 64-3131
31日 山本医院 66-3348
斎藤クリニック 64-3527

【1月】

1日 横田医院 62-0047
みやおかクリニック 62-3761
2日 吉沢胃腸科医院 66-0077
飯野クリニック 60-2323
3日 池田病院 64-1152
朝野医院 62-0178
10日 細井クリニック 66-2000
牛尾外科病院 66-6111

【1月】

15日 兼子内科 64-3105
五十嵐病院 62-0936
17日 福岡小児科医院 66-3245
西新道外科医院 62-0855
24日 秋山診療所 64-1651
野村病院 62-6561
31日 根本医院 62-3155
いしかわクリニック 62-0378

【2月】

7日 村井内科医院 62-3380
竜ヶ崎医院 62-0550
11日 若松内科胃腸科 64-0533
秋本脳神経外科 64-3311
14日 野上小児科医院 66-3375
青木医院 64-3131
21日 山本医院 66-3348
菊地整形外科 64-6111

* 都合により、当番医が変更になる場合があります。診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。

'99 1月・2月のゴミ収集カレンダー

資 源 回 収 日	燃えないごみ収集日
A地区 1/5、1/19、2/2、2/16	A地区 1/16、2/13
B地区 1/6、1/20、2/3、2/17	B地区 1/23、2/27
C地区 1/12、1/26、2/9、2/23	C地区 1/23、2/27
D地区 1/13、1/27、2/10、2/24	D地区 1/23、2/27
燃えるごみ収集日	プラスチックごみ収集日
全地区 毎週月曜日と金曜日	全地区 毎週木曜日
粗大ゴミの予約収集日 12月中の予約→1月9日、1月中の予約→2月6日、2月中の予約→3月6日	
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156	

務提供その他に係る競争入札参加資格審査申請の受付が始まります。希望者は必ず資格申請を受けて下さい。

■受付期間 平成11年2月1日(月)～2月26日(金)

(土・日・祝日を除く。)

■申請書類 申請の様式は、全国統一様式。詳細については、「競争入札参加資格審査申請の手引」を参照し

「暴力に思い悩むな、まず相談。」 龍ヶ崎地区暴力排除

暴力相談のご案内

下さい。手引は平成11年1月4日(月)から竜ヶ崎地方衛生組合で配布します。

■問合せ先 竜ヶ崎地方衛生組合

☎ 0297-641144

「暴力に思い悩むな、まず相談。」 龍ヶ崎地区暴力排除

■日時 平成11年2月10日(水) 午後1時～午後3時

■会場 茎崎町保健センター

推進協議会では、暴力行為専門の弁護士を招いて相談を行います。暴力でお悩みの皆さん、お気軽にご利用下さい。

相談は無料、秘密は厳守します。

■主催 龍ヶ崎地区暴力排除推進協議会

■協賛 助茨城県暴力追放推進センター 竜ヶ崎警察署

問合せ先

龍ヶ崎市役所庶務課 ☎ 64-1111 (内線343)

竜ヶ崎警察署刑事課 ☎ 64-0110

(2階会議室)

心配ごと相談所

- ・ 1月18日(月) 午前10時～正午
- ・ 2月1日(月) 〃 ～ 〃
- ・ 2月15日(月) 午前10時～午後3時

◇ 会 場 旧西共同利用施設

◇ 問合せ先 社会福祉協議会

☎ 84-2830

ぼくの わたしの

夢

[金江津保育所]



かん だ こうき
神田 光樹くん
野球選手



きむら ひろき
木村 浩之くん
サッカー選手



いとう たくみ
伊藤 匠くん
パイロット



あきやま しゅうた
秋永 将太くん
飛行機の整備士



あきやま まみちゃん
秋山 まみちゃん
お花屋さん



のむら えり
野村 恵里ちゃん
ケーキ屋さん



ひがしむら みすず
榊原 美鈴ちゃん
お花屋さん



いとう ゆき
伊藤 具世ちゃん
お花屋さん



いとう たち
伊藤 卓世ちゃん
看護婦さん

俳句

かわち俳句会

予後の妻しやつきりとして菊贈

赤まんま遊ぶ約束して帰る 平川 和楓

あきらめて筆置く窓の鰯雲 飯塚 まさよし

停電のしじまを秋の深みゆく 鴻野 たけ

晩秋の色濃くなりし四方の景 篠本 しげる

本枯の草となりけり散歩道 吉田 四郎

柿一つ残して沈む夕日かな 杉原 利代

花ハツ手庭に満ちたる日の匂い 川口 ふく

芭蕉急や古沼色なき風直る 田中 白茅

雨の夜や虫の合間の遠汽笛 橋爪 かん

月夜せととざれとざれの虫の声 津根 としお

かすかなる膝の疼きやそぞろ寒 田沼 和子

読みさしの葉としたる草紅葉

人住まぬ残る石垣葛紅葉 飯島 ヨシノ

足もとへ夜露透ひくる沼辺かな 大森 つや

朝寒や裏の戸口の母の杖 鈴木 桐葉

川に出て囀る鳥と秋惜しむ 山田 幸夫

掘井戸の梢にゆれし鳥爪 大塚 一重

長き夜は十七文字で遊びけり 遠藤 正雄

うば車押し押し婆も文化の日 神崎 迪太郎

やり直し出さぬ人生山眠る 鴻野 三郎

色付けば小鳥ついでむすの穂 石井 一江

新米や八十八手の汗の果て 諸岡 照

筑波山その霊峰は冬仕度 根本 たけし

細谷 雨月

短歌

かわち短歌会

いのちなき鉄の爪もて掘りあげて陽当る土のいのち鮮らし

欲深き吾が姉なりき肺病と脳腫瘍とを併せて病んで

水面へと姿写して咲く花のあやめに似たり思い出の人

正造の嘆きと聞かむ渡良瀬に谷中村跡の萱のざわめき

小春日の湯き出したる群れ小蜂身揃み合うて性を匂はす

極まれる大夕焼けは一日のすべてを燃やし尽さむとして

野平 和風
山田 幸夫
杉田 恒夫
大野 文子
田中 つねお
青木 保

町の歴史 あれこれ ④

町史編さん嘱託員 鈴木 久

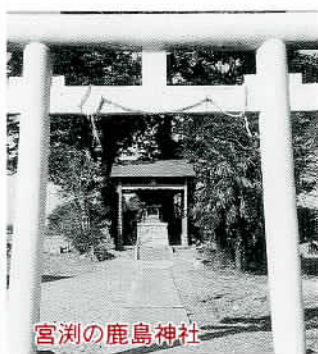
ほこら 小さな石の祠が語るもの

—— 宮渚鹿島神社の東照宮のこと ——

石仏・石塔は歴史の証人

町の歴史を明らかにする上で、石仏や石塔など石造物の調査が欠かすことが出来ません。開発が進むにつれて、それらはどんどん失われていきます。江戸崎で刊行された資料集にこんな言葉がありました。「長い間風雨にさらされ、一部が損なわれた野仏もあります。しかし、その姿こそ、地域の多くの人々の喜びや哀しみを、路傍に在って見つめ続けてきた証しであり、刻まれている文字と共に、地域の歴史の移り変わりを語ってくれる貴重な文化財なのです」。

いま河内でも民俗資料調査委員会の方々を中心に町内の石造物の調査がすすめられています。そのなかに不思議な五〇センチばかりの小さな石の祠を発見しました。



宮渚の鹿島神社

東照宮を祀った石祠

宮渚の鹿島神社の左脇に東照宮と彫られた石祠があります。文政二年（一八二九）九月に建てられたもので、

「百姓代宗兵衛、組頭勘兵衛、同願人喜兵衛」の名が見えます。ところで民間で東照宮を祀るといのは聞いたことがありません。東照宮と言えば徳川家康を祀ったものです。何のために宮渚の村民は東照宮を祀ったのでしょうか。

伊奈様に御願いして

石祠の右側面に次のような文章が刻まれていました。「当村ハ地くば、殊に用水

のたよりなく水旱共に困り、近年度々の洪水に砂おし荒地多く、百姓とりつきかね候二付御願申上候処、伊奈様御改有之御取箇も土地相応二相成候」

口訳してみると、当村は窪地で用水の便もなく、水害、干害に苦しみ、近年は度々の洪水で土砂が田に入り荒地になり耕作も出来ないのです、このことを代官の伊奈様にお願ひ申し上げたところ、土地改め（検見）があつて、取箇（年貢）も土地相応に改めて下さつたというものです。つまりこの石祠は年貢軽減の村民の願ひを聞き届けてくれたお礼として幕府の祖東照宮を祀つたということになります。

二年前に宮渚からも万平と

代官の伊奈様とは伊奈友之助のことで、文政七年（一八二四）から天保二年（一八四一）までの一七年間、河内地方の天領を支配していた代官です。その前文政四年まで代官だったのが生板の三義人片岡万平らが訴え出た吉岡次郎右衛門です。万平らは生板村を筆頭に八カ村総勢四百三十六名が代官邸に押しかけまし

たが、宮渚からも五右衛門外三名が参加し、村役人の説得で引き返したので、「急度御叱り」の刑で済んでいます。それから六年後、近隣一三カ村百名に及ぶ有志によつて獄死した万平らの立派な供養塔が妙行寺境内に建てられますが、宮渚からは喜兵衛と幸右衛門の名が刻まれています。

石祠は村民の自信の顯れ

それから六年後のこと、年貢軽減を願ひ出することは容易なことではなかつたでしょう。三義人の供養塔建設を認めさせた農民の力が宮渚の年貢軽減を訴え出る行動を促したと考えられます。東照宮を祀つたこの小さな石祠は幕府・代官伊奈へのお礼の形をとつていても、村民自らの共同の力で年貢軽減をかちとつた自信の表明と考えるのもよいのではないのでしょうか。



鹿島神社の鯉口



鹿島神社左脇にある東照宮石祠



東照宮石祠（文字が刻まれた側面）

鹿島神社には新田開拓間もなく本村の鹿島神社を分祠したことを示す正徳元年（一七一）の年号を彫つた鯉口が掛けられています。村民は恐らく鯉口を鳴らし、神前に村民の絆をさらに強めることを誓い合つたに違いありません。

戸籍の窓

11月届出分（敬称略）

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
正太郎 しょうたろう	中山正輝	内野
優花 ゆうか	根本治	荒地
遙香 はるか	沼崎義広	片巻
あま天 あまてん	青野将一	下加納

おくやみ

氏名	年齢	地区
秋山四郎	85	万歳
大野孝子	60	西
池田美代子	49	万歳
伊藤忠男	64	片巻
四月朝日昇	58	愛宕町

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出て下さい。

町の人口と世帯

平成10年12月1日現在

人口 11,985人（+3）

男 5,928人（+2）

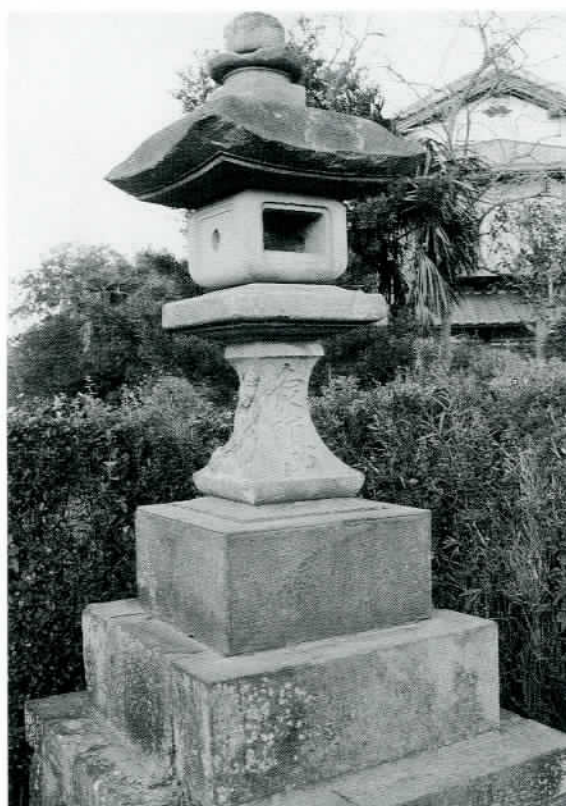
女 6,057人（+1）

世帯数 3,206戸（+4）

文化財

17

かわちの



中河岸金毘羅常夜灯

なかがしこんびらじょうやとう

所在地 龍ヶ崎町歩1818番地

総高3m29cm、宝珠・露盤・笠・中台・竿・基礎（上）・基礎（下）・基壇（上）・基壇（下）からなる。

航海安全の神として信仰を集めた金毘羅大権現（象頭山）をまつっている。以前は、中河岸の川べり近くに建っていた、夜間は火を点し航路標識として重要な役割を果たしたが、何回も建て直され移動している。

建立・再建年代で刻まれているものは、天保10（1839）年8月建立、慶応4（1868）年正月再建、明治21（1888）年月々再建、そして大正3（1914）年利根改修による移転再建である。利根水運、河岸の貴重な資料、記念物である。

広報

かわち

編集 河内町秘書広聴課

〒300-1392

茨城県稲敷郡河内町源清田1183

平成10年12月15日発行